



4月号

福田小だより

学校教育目標

認め合い

学び合い

鍛え合う子

滑川町立福田小学校

令和8年4月8日発行



ご入学 ご進級 おめでとうございます

校長 栗田 智子

温かい春の日ざしに誘われて草木が花開き、入学・進級の喜びに心躍る子供たちのうれしい気持ちをさらに大きく膨らませてくれています。創立154年となる本校は、本日、新たに19名の新入生を迎え、全校児童105名で令和8年度をスタートしました。

私は、4月1日付けで校長として福田小学校に着任いたしました栗田智子と申します。以前、福田小学校に3年間勤務し、再びお世話になることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

4月6日（月）には、新5年生・新6年生が登校し、新年度に向けて各教室の机・椅子の移動や教室・廊下・トイレ等の掃除、入学式の式場準備を教職員と共に行ってくれました。一生懸命に取り組む姿は、『自分たちが福小のリーダー』という意欲にあふれていました。

本日、登校してきた子供たちの表情からも、新年度に向けての期待や意欲を感じることができました。そのような子供たちの思いに応えていけるよう、これまでの校長先生方が築き上げてきた福田小学校の信頼と伝統を守り、さらに、よりよい学校となるよう誠心誠意、教職員一丸となって取り組んでまいります。また、全学年単級という特性を生かし、一貫した指導体制で全児童の指導に携わっていきます。

これまでと同様、保護者、地域の皆様方の深いご理解と温かいご支援をいただきますようお願いいたします。

さて、本日の始業式で、次のような話をしました。

今日の始業式では、次の2つのことについて話します。

一つ目は、「自分の目標をもつこと」についてです。

皆さんは、今年、どんなことに挑戦しますか。

どんなことをできるようにしたいですか。

新しい学年は、新しい自分をつくる大切なスタートです。大きな目標でなくてもかまいません。毎日の小さな努力の積み重ねが、やがて大きな成長につながります。自分で決めた具体的な目標に向かってチャレンジし、自分を高めていきましょう。

二つ目は、「あいさつ」についてです。

「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」といったあいさつは、人と人との心をつなぐ大切な言葉です。自分から進んであいさつをすることで、自分の気持ちが前向きになります。あいさつをされた人の気持ちも明るくなります。あいさつをきっかけに仲良くなることもできます。

友達を大切にし、気持ちのよいあいさつがあふれる学校をみんなでつくっていきましょう。

これからの一年が、皆さんにとって実り多いものになるよう期待しています。

